薬剤師（生活環境部所属）

生活環境部　生活衛生課　食品安全・動物愛護班
主任　藤井　愛実

経歴（採用１１年目）

2022年度～	生活環境部 生活衛生課 食品安全・動物愛護班
2018年度～	生活環境部 健康環境センター 理化学部 理化学班
2014年度～	秋田地域振興局福祉環境部 環境指導課 環境・食品衛生班
2012年度～	平鹿地域振興局福祉環境部 環境指導課 環境・食品衛生班

ある日のスケジュール

08:15	保育園送り
08:25	出勤
08:30	１分で終わる朝コミ、メール確認
09:00	会議資料作成
12:00	昼休み、夫（県庁勤務）とランチ
13:00	啓発資料作成
15:30	保健所からの相談対応
17:35	退庁
17:45	保育園迎え

Q　現在どんな仕事を担当していますか？

飲食店や食品製造業の許可や衛生指導を行っている保健所の職員から指導内容の相談を受けたり、衛生に関する啓発を行っています。デスクワーク中心ですが、保健所の職員と県内の食品工場を監視したり、研修などで県外に出張したりもします。

Q　秋田県庁を選んだ理由は？

秋田で県民の健康につながる研究をしたいと考えたこと、数年で異動する位が風通しのよい人間関係が構築できると考えたこと、数人での調剤は休みづらく椅子もなく大変だったこと、給与より休暇を重視しようと考えたからです。

Q　仕事でやりがいを感じることは？

研究職時代、薬剤師の先輩職員と研究を立ち上げたことと、フグ毒やヒスタミン等の分析を新たにできるようにしたことです。保健所での食品衛生業務の経験が、研究のニーズを把握できた要因と考えています。

Q　入庁前のイメージと違ったことは？

研究職が薬剤師採用の１割しかいないこと、保健所で動物業務を獣医師の手伝い程度ですが行ったこと、保健所では公用車を運転する機会が多くあることや、健康福祉部の薬剤師への異動がほぼないことです。

県職員を目指している方へメッセージ

大きな組織で働きたい、オフィスで働きたいという希望を秋田で叶えたい方には県庁を勧めます。薬局から転職された方も多くいますよ。複数人で業務を行い、休暇制度も充実しているので、共働きや子育て中でも、心配ありません。

☆県職員薬剤師の詳細はこちら！
https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/69598

※掲載事項は2023年1月末時点のものです。